

## 「教育フォーラムちば2023」を開催

2023年2月18日(土)13時30分から千葉県教育会館大ホールにて「教育フォーラムちば2023」を394人(参集195人・WEB199人)の参加で「子どもたちの健やかな成長のために～学校の魅力を再考する～」をテーマに開催しました。

千葉県教職員組合の渡邊委員長の開会挨拶、連合千葉の永富会長より主催者代表挨拶の後、御来賓を代表して、千葉県教育振興部の浅尾智康部長、連合千葉議員団会議の天野行雄会長からご挨拶を頂戴しました。

その後、青柳実行委員長より今回のテーマについて趣旨を説明するとともに基調提案、小幡副実行委員長から事前に行った千葉大学教育学部の学生に対するアンケート調査結果を踏まえた課題提起を行いました。

その後、前千代田区立麹町中学校長の工藤 勇一様から「社会の変化とこれからの学校教育～自律と対話～」という演題でご講演いただきました。この講演では、学力ばかり注目している今の日本の教育の問題点に触れながら、与え続ける今の教育では子どもたちの自律性を育むことはできない。「教える」から「学ぶ」へと自立型の教育に変えていくことや、「対立」を「対話」で解決する訓練の必要性についてお話がありました。



工藤氏 講演

続いて、この講演を受けて、シンポジウムが行われ、コーディネーターには千葉大学教育学部の鈴木隆司教授、シンポジストには、ご講演いただいた工藤勇一さん(前麹町中学校長)にも入っていただき、板倉淳吾さん(連合千葉副会長)、濱詰大介さん(千葉県PTA連絡協議会会長)、齋藤なつ子さん(千葉市立小学校教諭)にご登壇いただきました。

シンポジストからは講演を聞いて感じたこと、自律した人材を育成するために何が出来るか、教員を目指している大学生に向けた言葉など、それぞれの立場からお話しいただきました。

また、会場参加者からも講演内容に関する具体的な質問もあり、中身の濃い充実した時間となりました。

最後は、千葉市教職員組合の久米村執行委員長の挨拶をもって閉会となりました。



鈴木氏(コーディネーター)



工藤氏 板倉氏



濱詰氏 齋藤氏

# NEWS 連合千葉



<http://chiba.jtuc-rengo.jp/>

日本労働組合総連合会  
千葉県連合会(連合千葉)

発行人 中島 正敏 編集人 横田 義之  
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10  
千葉県教育会館 新館6階

TEL 043-201-2022 FAX 043-201-2023

No.205

2023年3月



## 連合千葉2023春季生活闘争総決起集会を開催 くらしをまもり、未来をつくる。

連合千葉は2月25日(土)10時から2023春季生活闘争総決起集会を開催しました。本集会は、三井ガーデンホテルをメイン会場に7地域協議会がそれぞれの会場に結集する形で開催し、あわせてオンラインでライブ配信も行いました。

集会は、主催者を代表して永富会長の挨拶に始まり、連合本部芳野会長の連帯メッセージ、立憲民主党千葉県総支部連合会奥野総一郎代表、国民民主党千葉県総支部連合会竹詰仁代表、連合千葉議員団会議天野行雄会長から連帯の挨拶を受け、その後、業種別部会から金属部会の馬場裕治氏(JAM東京千葉)、交通・運輸部会の宮岸和也氏(県私鉄)、地域協議会を代表して東総・香取地協の川添志浩議長から決意表明が行われました。

最後に集会宣言を連合千葉女性委員会の榎並谷恵幹事が読み上げ、満場の拍手で採択され、永富会長の団結ガンパロー三唱で閉会しました。



永富会長

奥野代表(立憲)

竹詰代表(国民)



天野会長(議員団会議)

馬場氏(金属部会)

宮岸氏(交通運輸部会)

榎並谷女性委員会幹事(闘争宣言)

川添議長(東総・香取地協)

団結ガンパロー

### 連合千葉2023春季生活闘争総決起集会 各地域協議会会場

中央地協	千葉県教育会館 新館501会議室	60人
総武地協	クロスウェーブ船橋	29人
東葛地協	ハート柏 迎賓館	68人
成田・佐倉地協	ホテルウェルコ成田	17人
東総・香取地協	旭市 東総教育会館大ホール	41人
外房地協	長生教育会館2階 大会議室	40人
南総地協	ユニオンセンター君津 大ホール	30人





## 2023.2.25 連合千葉2023春季生活闘争総決起集会あいさつ

連合千葉2023春季生活闘争総決起集会にご参集のみなさま、大変お疲れさまです。多くの構成組織では、これから春季生活闘争の交渉が本格化する局面にあります。春季生活闘争方針、とりわけ人への投資の必要性については、昨年来と大きく変わりませんが、置かれている状況が異なっています。

長びくコロナ禍による疲弊した経済からの本格的な脱却はこれからであること、また、国際情勢の不確実性に起因した相次ぐ物価上昇などです。

今回、連合が掲げた「5%程度」の賃上げ目標は、28年ぶりの水準です。消費者物価指数は1月実績で前年比4.2%上昇は41年ぶりです。これだけを取っても、まさに「有事」ともいえる状況であると言えますが、これだけが今の厳しい状況を生んだとは言えません。

賃金水準の低迷、不安定雇用の拡大と中間層の収縮、貧困や格差の拡大など「人への投資」や「未来への投資」を怠ってきたことに、物価上昇の急激な波が押し寄せたことで、上がる物価と低い賃金の広がりを増長し、特に経済的に弱い立場の方々が厳しい状況に置かれてしまっています。

今では「良いものを、付加価値をつける」といった、日本が本来強みとしてきた価格決定力も失ってしまいました。さらには、円安も相まって、労働力や国民所得の海外流出も招いており、国内の労働生産人口の減少による人手不足を補う海外からの労働力も期待できない状況です。これらの課題に、共通的に言えることは、賃上げをしなければ始まらないということです。

また、この賃上げは、内容も重要です。今の物価上昇、生活者にとって危機的な状況の脱却だけを捉えた一過性の取り組みだけに終始しては、将来展望、あるいは国際的な競争力にもさらに立ち遅れてしまいます。

そのためには、ベースアップが重要であると考えます。企業からは、賃上げは前向きに捉えつつも、ベースアップには踏み切れないという声も聞かれます。ただ、言えることは、今、賃上げができなければ、価格転嫁も進まず、さらに値上げにより消費意欲の低下を誘発し、内需の低迷が続く悪循環から脱却はできません。

また、国際情勢をみても、インフレにより世界経済の景気後退も懸念されており、輸出への期待も不透明です。総じて、益々、日本経済は後退していくことにもなり得ます。

企業にとっても、ベースアップの社会性、すなわち企業の社会的責任として受け止め、英断をしていただきたいと思います。「賃上げ」は、働く価値に見合った賃金、適正な価格への転嫁など、あるべき分配構造に戻すこと、と捉えています。それには、会社と交渉できる私たちがけん引役として、春闘で得た成果を、組合の無い企業や非正規雇用形態で働く方まで波及させる機運と仕組みを作っていくことが連合・労働組合の社会的責任でもあり、その期待感が、これまで以上に寄せられている、と感じています。言い換えれば、労働組合、連合の存在意義、影響力とともに必要性をアピールする絶好の機会でもありプレッシャーでもあります。今後の最低賃金の引き上げなどにも影響を及ぼします。各構成組織におかれましては、1企業の交渉には留まらない視点での粘り強い交渉をお願いいたします。

また、安心して働き続けられる環境づくりに向けた論議も欠かせません。長時間労働是正、男女間をはじめとした格差是正、少子化に起因した生産年齢人口減少による深刻な人手不足への対応、高年齢期の働き方、テレワークの普及やGX・DXといった産業構造の変化、更には、学びなおしや労働移動など、様変わりしている働く環境への対応が挙げられますが、働く者不在の施策になってはなりません。これらについても、人への投資と同様に、本交渉において論議を深め、労使の認識を共有いただきたいと思います。

相次ぐ物価上昇や、サプライチェーン全体での価格転嫁できない課題には、構造的な転換や支援策などの政策的な対応が不可欠です。立憲民主党・国民民主党には、実効性のある政策立案に向けて、引き続きのご尽力をお願いいたします。

今次春闘は、喫緊の生活支援の観点とともに、将来的に賃金も物価も経済も安定的に上昇する社会構造、すなわち、これまでとステージを変えていく転換点としなければならないとする、今日的な危機的な状況からの脱却と、未来を見据えた社会をつくる両面から、先行組合から中小組合、更には未組織労働者まですべての働く者を対象としたうねりを作り、将来に期待を見出す契機としなければなりません。

「くらしをまもり未来をつくる」このスローガンの意味を胸に、労働組合の社会的責任のもと組織一丸となって取り組むことを、本日、結集したみなさまと心をつなげたいと思います。全ての働く者のために粘り強く戦い抜く決意を申し上げ、メッセージといたします。ともに頑張りましょう！



永富会長挨拶

## 連合千葉 3.8 国際女性デーアピール行動を実施

連合千葉女性委員会は、3月8日の国際女性デーを前に千葉市内（JR千葉駅前）で女性活躍推進および男女平等参画社会の早期実現をリレートークで訴えました。さらに構成組織の協力のもとシンボルであるバラ（生花）を配布しながら広く意義と活動の理解を求めました。

また、政策面で尽力いただいている、連合千葉議員団会議の女性議員の皆さんにもご協力いただきました。



【 JR千葉駅前でのアピール行動 】



【 議員団会議の女性議員の皆さん 】



【 永富会長挨拶 】



## 【第46回千葉県経営者協会との定期懇談会を開催】

2023年2月7日(火) 15時より、京成ホテルミラマーレにて「第46回千葉県経営者協会・連合千葉 定期懇談会」を開催しました。

春季生活闘争を控え、情報の共有化をはかるとともに、より良い労使関係に向けた取り組みとして、毎年この時期に開催しています。

千葉県経営者協会三枝会長、連合千葉永富会長の挨拶後、双方の2023春季生活闘争を取り組むにあたっての方針ならびに活動報告の後、(1)中小企業の賃金引上げとその環境整備に向けた取り組み、(2)適正な価格転嫁の取り組み、(3)60歳以降の高齢期における雇用と処遇に関する取り組み及び改正高年齢者雇用安定法の取り組みについて意見交換を行いました。



永富会長



会場



横田副事務局長



川田副事務局長



滝本部長



中島事務局長